

第4表 電力設備別事故の推移(上欄:事故件数・下欄:事故率)

設備別		年度									
		H7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
水力発電所		28	11	9	25	16	41	14	20	31	70
		0.71	0.27	0.22	0.61	0.38	0.98	0.33	0.48	0.73	1.65
火力発電所		22	28	22	20	27	30	36	57	58	31
		0.2	0.25	0.19	0.16	0.22	0.24	0.28	0.44	0.45	0.24
原子力発電所		13	16	13	12	19	14	6	3	10	19
		0.34	0.38	0.29	0.27	0.42	0.31	0.13	0.07	0.22	0.4
変電所		34	39	41	31	35	50	33	41	37	51
		0.05	0.06	0.06	0.04	0.05	0.07	0.04	0.05	0.05	0.07
送電線路 及び 特別高圧 配電線路	架空	71	61	101	117	109	79	56	58	88	249
		0.08	0.07	0.12	0.13	0.12	0.09	0.06	0.07	0.1	0.28
	地中	40	42	31	20	17	29	21	16	15	18
		0.35	0.35	0.26	0.16	0.13	0.23	0.16	0.12	0.11	0.13
高圧配電線路	架空	4,853	5,296	5,138	6,828	6,653	4,970	4,564	5,265	5,323	16,783
		0.77	0.83	0.8	1.05	1.01	0.75	0.68	0.79	0.80	2.49
	地中	370	395	502	459	550	529	418	398	277	319
		0.86	0.88	1.07	0.95	1.1	1.03	0.8	0.75	0.52	0.58

- (備考)
1. 発電所は、出力100万kW当たりの事故率である。
 2. 変電所は、出力100万kVA当たりの事故率である。
 3. 送電線路、特別高圧配電線路、高圧架空配電線路は巨長100km当たりの事故率である。(高圧地中配電線路は、延長100km当たりの事故率)
 4. 本資料は、平成8年度より10電力+電源開発(株)+日本原子力発電(株)の値とした。
 5. この表の事故件数は、設備別の被害数をいう。